

クラス唯一のスパナ機構。
輸送性と抜群の安定性を両立。

- 国土交通省「超低騒音建設機械」の基準をクリア
- オフロード法の排出ガス基準をクリア
- 当社独自設定の環境配慮型建設機械の適合

35VX³



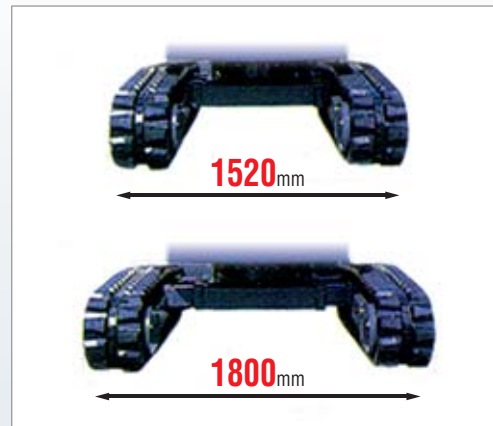
使いやすさ

■ 新型運転装置の搭載



操作しやすく、安全で快適な運転装置を装備しています。
※詳細はP26をご覧ください。

■ ワイドスパナ

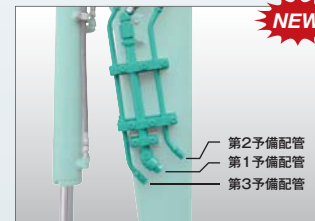


1520mm⇔1800mmのクラス最大のワイドスパナ。狭所進入性と高安定度を両立。

■ 優れた手元作業性



■ 予備配管のラインナップを強化



※詳細はP27をご覧ください。

頑丈さ



■ 保証付き高耐久ゴムクローラを標準装備
業界オンリーワン。ゴムクローラのスチールコード切断に対し3年または1,500hrの保証で安心をカバー。
※詳細はP27をご覧ください。

■ 排土板をさらに強化

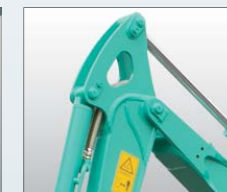


※詳細はP27をご覧ください。

■ ブーム内蔵型作業灯を採用



■ バケットシリンダーホースはアームに格納



■ 作業装置のガタを軽減させる新構造



アーム先端、ブーム・アーム結合部のピンをキャスルナット締付構造にし、スラスト方向のガタ発生を軽減させています。
※詳細はP27をご覧ください。



■ さびに強いアルミ製ラジエータを採用
■ 頑丈なプレス鋼板カバーを採用

メンテナンス性

■ 排土板シリンダホースは交換しやすい分割式



■ ブームシリンダホースは交換しやすい分割式

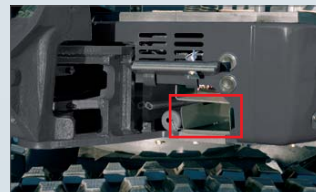


■ フルオープンカバーで楽々メンテナンス



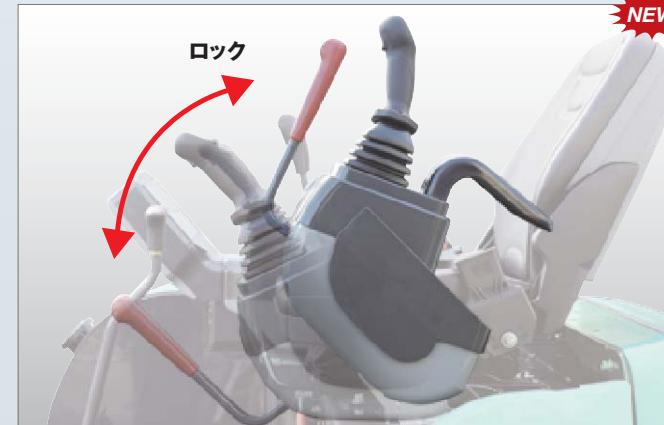
■ 交換しやすい位置にフィルター類を配置
■ 焼結ブッシュの採用により、グリース給油間隔を延長

■ ツールボックスを取りやすい場所に設置



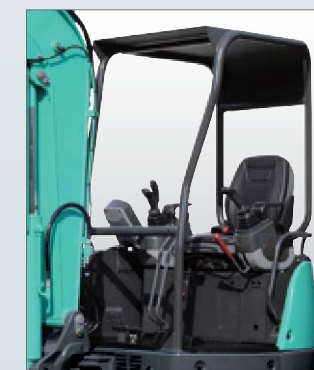
安全性

■ 全操作がロックされるゲートロック機構を標準装備



ブーム、アーム、バケット、旋回、ブームスイング、走行、排土板の全操作がロックされます。

■ 世界標準ROPS/TOPSキャノピー(4本支柱)を標準装備



■ ニュートラルエンジンスタート方式を採用
誤作動の防止のため、レバーロック状態でないとエンジンが掛からない構造になっています。

■ 自動駐車ブレーキ付き旋回モーターを採用

自動駐車ブレーキ付き旋回モーターの採用により、360°の位置でも、旋回ロックできる構造になっています。

■ 盗難防止に有効な多種類の専用キーを採用

専用キー1本で、エンジンスタート、カバーのロック開閉が行えます。
※専用キー紛失時は、エンジンスタートのキーシリンダーごと交換となります。

VX3シリーズの主な特長 (20VX3~80VX3)

新型運転装置の搭載

居住空間の確保

走行2速ペダル、予備配管操作ペダルを足下から操作レバーに移設し、快適な足元空間を実現しています。



予備配管(オプション)操作ペダルを右操作レバーへ移動

走行2速ペダルを排土板レバーグリップへ移動

運転機能の充実



新デザインのモニターを確認しやすい位置に配置。

握りやすく操作が軽いショートレバーの採用により、快適な操作が行えます。

安全性の確保



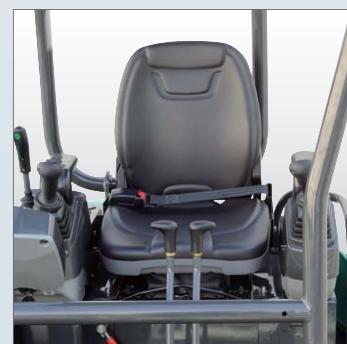
全操作レバーロック機能を採用し、ゲートロックレバー跳ね上げ時は、ブーム、アーム、バケット、旋回、ブームスイング、排土板、走行の全ての操作がロックされます。



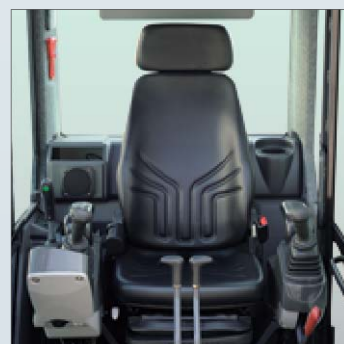
ニュートラルエンジンスタート機能を採用し、レバーロックされていない状態でエンジンスタートできない構造になっています。

快適操作の追及

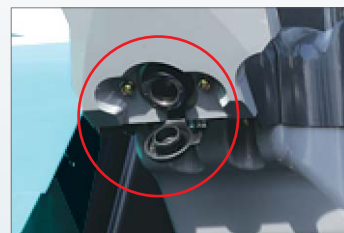
長時間運転の疲労軽減のため、サスペンション付きオベントを標準装備しています。



20VX3~35VX3



40VX3~80VX3



モニター裏側に予備電源(シガライタータイプ)を標準装備しています。(12V/120W)



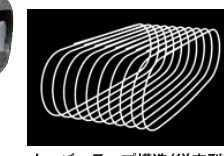
操作スイッチ類を右操作レバーボックスに集中配置しています。

耐久性を向上

ゴムクローラの保証 ※30VX3~55VX3

高耐久型ゴムクローラ「タフトラック」を標準装備し、スチールコード切断に対して、納入後3年以内もしくは、1500時間以内の期間、保証いたします。

※弊社保証基準により、保証内容の詳細を規定しております。



オーバーラップ構造(従来型)

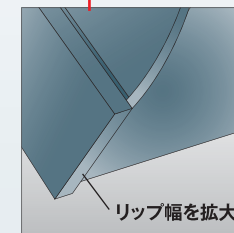


タフトラックスパイラル構造

	従来型	タフトラック
芯金形状		
芯金端部のFEM解析		

排土板の強化

排土板の上面は箱型構造にし、リップ部を延長して、耐久性を向上させています。

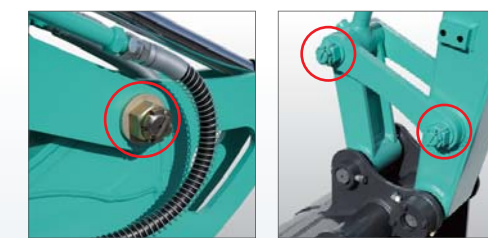


リップ部拡大図



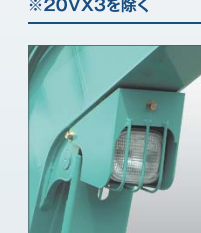
断面図

アーム先端部のガタ軽減



アームとブーム結合ピンに採用しているキャスルナット締結方式をアームリンク部にも採用しています。また、プッシュを改良し、アーム先端部のスラスト方向のガタを軽減しています。

作業灯をブーム中心に格納 ※20VX3を除く



ブームの作業灯をブーム下側に格納し、破損しにくくしています。

ブームフット部のガタ軽減

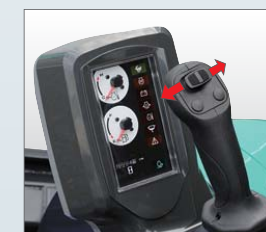
スイングブラケット縦ピンとプッシュの寸法公差を見直し、ブームフット部のガタを軽減しています。

充実した予備配管(オプション)

予備配管を3系統オプションで準備し、油圧アタッチメントへの対応性を向上させています。



第3予備配管
第1予備配管
第2予備配管



第1予備配管
右操作レバーに付いているブローポーションレバー、もしくは、その下の左右のボタンスイッチで操作できます。更に、2つの機能を追加しています。



第2予備配管 (30VX3~80VX3)
第2予備切替スイッチを切り替えて、ブームスイングペダルで操作します。



第3予備配管
第3予備用の安全ロックスイッチ(3)を切り替えて、専用スイッチ(4)で操作します。主にバケットの油圧クイックヒッチなどに適しています。



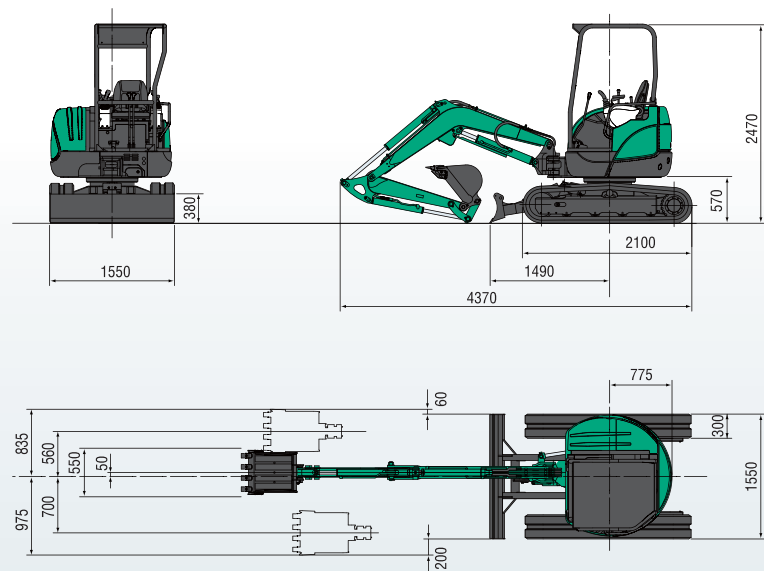
第3予備配管
第3予備用の安全ロックスイッチ(3)を切り替えて、専用スイッチ(4)で操作します。主にバケットの油圧クイックヒッチなどに適しています。

30VX3 後方超小旋回

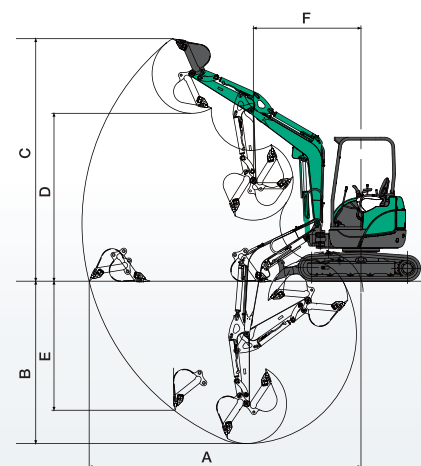
標準バケット容量：新JIS 0.09m³



■ 外形寸法 (単位:mm)



■ 作業範囲 (単位:mm)



	4本支柱キャノピ	2本支柱キャノピ
A 最大掘削半径	4800 (5080)	4800 (5080)
B 最大掘削深さ	2900 (3200)	2900 (3200)
C 最大掘削高さ	4170 (4320)	4840 (5070)
D 最大ダンプ高さ	2880 (3040)	3480 (3700)
E 最大垂直掘削深さ	2300 (2570)	2300 (2570)
F 最小前方旋回半径	2200 (2200)	1700 (1820)
右スイング時	1730 (1730)	1340 (1410)

※()内はロングアームの場合

■ 30VX3 概略仕様

本体性能	側溝掘削機構
標準バケット容量 (新JIS)	0.09m ³
標準バケット外幅	550mm
機械質量 4本支柱 (2本支柱)	3000kg (2980kg)
機体質量 4本支柱 (2本支柱)	2320kg (2300kg)
旋回速度	9.2min ⁻¹
走行速度 (低速/高速)	2.5/4.8km/h
登坂能力	58% (30°)
平均接地圧	28kPa (0.28kgf/cm ²)
バケット掘削力	26.5kN (2700kgf)
エンジン	予備配管最大流量
形式	ヤンマー3TNV84
定格出力	17.8kW/2200min ⁻¹ (24.2PS/2200rpm)
燃料タンク容量	40L
方式	油圧シリンダによるブームオフセット
オフセット角度 (右/左)	90°/50°
油圧装置	
セット圧力	21.6MPa (220kgf/cm ²) , 20.6MPa (210kgf/cm ²)
ポンプ流量	34.1L/min×2+19.8L/min
排土板	
寸法	1550mm×380mm
揚程 (地上/地下)	360mm/410mm
予備配管最大流量	
第1	54L/min
第2	19L/min

■ オプション

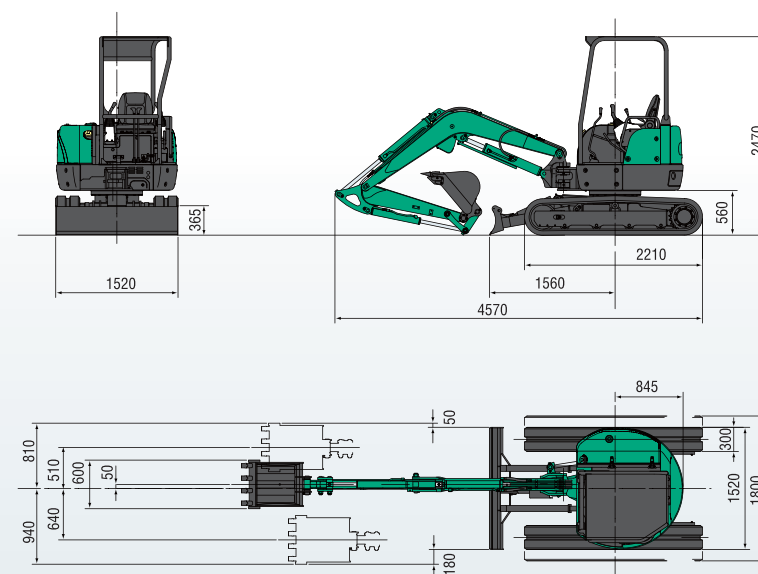
- バケット**
- *0.04m³ (250mm幅溝掘り用)
 - *0.05m³ (320mm幅溝掘り用)
 - 0.06m³ (400mm幅溝掘り用)
 - 0.07m³ (450mm幅ロングアーム用)
 - 0.08m³ (500mm幅溝掘り用)
 - 0.10m³ (600mm幅積み込み用)
- キャノピ**
- 第1予備配管
 - 第2予備配管
 - 第3予備配管
 - 2本支柱キャノピ
 - クレーン仕様 (0.9t吊り)
 - ロングアーム (標準+300mm)
- その他**
- スチールシュー (300mm)
 - スチールキャビン
 - 追加カウンターウエイト (200kg)
 - ゴムパッド
-

35VX3 後方超小旋回

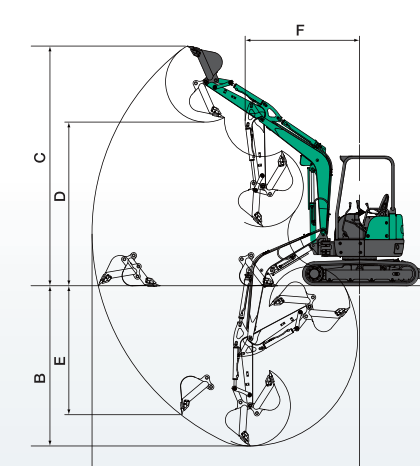
標準バケット容量：新JIS 0.11m³



■ 外形寸法 (単位:mm)



■ 作業範囲 (単位:mm)



	4本支柱キャノピ	2本支柱キャノピ
A 最大掘削半径	5090 (5410)	5090 (5410)
B 最大掘削深さ	3150 (3450)	3150 (3450)
C 最大掘削高さ	4560 (4840)	5190 (5500)
D 最大ダンプ高さ	3120 (3370)	3670 (3970)
E 最大垂直掘削深さ	2500 (2950)	2500 (2950)
F 最小前方旋回半径	2180 (2180)	1720 (1910)
右スイング時	1730 (1730)	1350 (1520)

※()内はロングアームの場合

■ 35VX3概略仕様

本体性能	側溝掘削機構
標準バケット容量 (新JIS)	0.11m ³
標準バケット外幅	600mm
機械質量 4本支柱 (2本支柱)	3330kg (3300kg)
機体質量 4本支柱 (2本支柱)	2530kg (2500kg)
旋回速度	8.8min ⁻¹
走行速度 (低速/高速)	2.8/4.8km/h
登坂能力	58%(30°)
平均接地圧	29kPa (0.29kgf/cm ²)
バケット掘削力	26.5kW (2700kgf)
エンジン	予備配管最大流量
形式	ヤンマー3TNV88
定格出力	20.3kW(27.6PS)/2300min ⁻¹
燃料タンク容量	35L
方式	油圧シリンダによるブームオフセット
オフセット角度 (右/左)	90°/50°
油圧装置	
セット圧力	20.6MPa (210kgf/cm ²) 走行昇圧時24.5MPa (250kgf/cm ²)
ポンプ流量	40.3L/min×2+24.6L/min
排土板	
寸法	1520mm×365mm
揚程 (地上/地下)	370mm/390mm
予備配管最大流量	
第1	63L/min
第2	24L/min

■ オプション

- バケット**
- 0.055m³ (400mm幅溝掘り用)
 - 0.08m³ (500mm幅ロングアーム用)
 - 0.12m³ (660mm幅積み込み用)
- キャノピ**
- 第1予備配管
 - 第2予備配管
 - 第3予備配管
 - 2本支柱キャノピ
 - クレーン仕様 (0.9t吊り)
 - ロングアーム (標準+300mm)
- その他**
- スチールシュー (300mm)
 - スチールキャビン
 - ゴムパッド
-